

飲食店でのクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月31日（木）、本市内の飲食店において、マスクの着用が徹底されていないことなどにより、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月28日（月）、従業員1名が体調不良により医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、同日、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。
- ・このため、同飲食店を利用した17名について、順次PCR検査を実施したところ、12月31日までに従業員1名と来店者5名の陽性が確認されました。

12月28日	感染判明：1名（12月29日公表）
12月30日	感染判明：2名（12月31日1名公表、1月1日1名公表）
12月31日	感染判明：4名（1月1日公表）
- ・患者については、宿泊施設などで療養しています。
- ・本人からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代等

区分	70代	80代	計
従業員	2	—	2
来店者	3	2	5
計	5	2	7

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし